



2 0 1 9 年 1 2 月 1 8 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

## J R 連 合 北 陸 地 方 協 議 会 第 2 9 回 総 会 開 催

# 沓掛新議長を先頭に新体制を確立！

12月13日、JR連合北陸地方協議会は金沢市内において、第29回総会を開催した。総会には、地協に集うJR西労組金沢地本・西バス地本、JREユニオン新潟地本、JR金沢メンテック労組、JRサービスネット金沢労組、関西工機労組の代表者及び各県協代表者が出席。来賓として、JR連合から中村交通政策部長、JR西労組から石田原広報部長が参加した。



冒頭、本田議長が挨拶に立ち、西日本豪雨等への支援カンパについて現状を語るとともに「普段からの世話役活動を通じて、支給漏れがないように努めてもらいたい」と取り組みの重要性を説明した。また、安全ディスカッションを北陸エリアで毎年開催していることを述べた上で、「冬期の安全・事故防止」についても今一度注意喚起することを訴えた。

続いて、来賓挨拶として、中村部長からはJR連合への総結集を図るべく、総対話行動を実施していることについて「JR産業にとって、民主的な労働組合と集団的労使関係が不可欠であることを、あらためて広く知らしめていかなければならない」と述べ、石田原部長はグループ労組組合員が各種共済に加入することのメリットに触れ、加入促進を呼びかけるとともに「労働組合として、エリア連合として、まだまだできることがある」と力強く語った。

最後には、役員改選が行われ、これまで北陸地協運動を牽引してきた本田議長が退任し、新たに沓掛議長を選出するなど、新体制を確立した。